

秋の外壁塗装キャンペーン!!

春のキャンペーンでは8件さまのお申込みをいただきました。
ありがとうございます! 今秋、9月は2件お申込み、施工いたします。
庄山さま、大野さま(野木ローズタウン)

レギュラー セラミック配合 アクリル塗装 64万円 《税別》 建坪 30坪台	アップグレード セラミック配合 ウレタン塗装 74万円 《税別》 建坪 30坪台	スーパーグレード セラミック配合 シリコン塗装 84万円 《税別》 建坪 30坪台
---	---	--

外装のロングライフを考える

10年目の外装工事では塗装程度で十分でした
20年目は交換、30年目は適材適所な改修が必須です

20年目
《交換》

長く大切に
使いたい

30年目
《改修》

大工工事

軒裏・破風などを
腐食した木材を
【交換】

板金工事

寿命が長いアルミ
合金製を使用!
【交換】

断熱・遮熱・防水性のよい
屋根・外壁に【改修】

層根・外壁工事

グレード感が断然、変わる!

「(こだわり) 追求はほぼ評価されず、中古を買ってリフォームの場合、弊社は、1000万円を超える案件が多く、弊社は、1500万円の物件を買って、1500万円の物件に500万円のリフォームをする方が、資産保全できる可能性が高いからです。マンションなら3000万円あれば、風呂・キッチン・トイレが最新の普及価格帯のものが入り内装までできます。一方、リフォームに1000万円以上のお金をかけて「こだわり」を追求しても、欧米とは違い、今もこれからの日本で売却時には資産価値としてほとんど評価されません。このあたりを追求するのは決して悪い事ではありませんが、これからは、「家は一生に一度の買い物」と言っているビジネスモデルは過去のものになるでしょう。中古(既存)住宅の流通が活性化すると、家は欧米並みに4回、5回とライフステージの変化と共に買い替えることになり、そのために「資産価値維持」が最も重要になります。それを見据えたリフォーム(取替え、修繕)とリモデリング(改修)の提案が必要で、

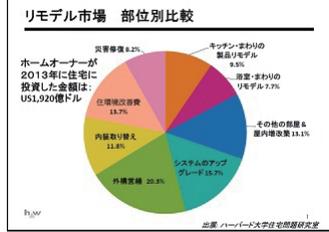
●【資産を守る】提案を:
私は1000点のリフォームよりも「私も70点、他人からも70点」の家の方が流動性が高いことに気づいています。資産価値の立場に立ったアドバイザーが、資産価値の立場に立ったアドバイスができるかどうかで、皆さまの将来設計が大きく変わります。長く大切に使い続けるために「資産を減らす」資産を守っていく」という使命もリフォーム事業者には託されているのかもしれない。

●【資産を創出】提案を:
私自身が新築時にかかわり「幸せを創造することにはできませんが、住宅のリフォーム、リモデリングで、大きな意思決定をするのに、専門的な情報や判断材料を提供することで、精神的負担を軽くし喜びを大きくすることはできると思います。大手や他人に依存して「失敗した」と嘆くお客さんを減らし、自ら意思決定して「失敗はあったけど満足した」というお客さんを増やしていきたいですね!

(株)アップル代表 大竹喜世彦

自治医大で唯一「地域のリフォーム工務店」
(株)アップル 下野市祇園 1-20-1
TEL/FAX 0285-44-8208
www.reform-apple.com

Reform Apple
リフォームアップル自治医大店



資産価値が向上し中古市場が大きな、米国では「リモデリング」が重要視されています。TOP1・2位は「キッチン&バス」、5位以内にランキングされるのが「窓改修」です。

窓

エコガラスに入替



今回のキャンペーン
9件さまご利用いただきました

- 村田さま(宇都宮市)
- 宗村さま・牧野さま
- 佐藤さま・増田さま
- 熊田さま(野木町)
- 斉藤さま・渡辺さま(下野市)
- 長谷川さま(小山市)

シェード取付



二重サッシ取付



サッシ全体の取替



ルーバー雨戸取付



キッチン&バス



キッチン & バス



☆書籍☆
暮らしが変わる!キッチン・バス
・マンションリフォームの本さしあげます
..ご相談にご来店のお客様..

6・7月のキッチン&バス
4件さまにご利用いただきました
村田さま(宇都宮市)
宗村さま・佐藤さま・増田さま(野木町)

「ロングライフ・デザイン」 —長く大切に使う— 捨てない文化を取り戻すために

打ち合わせNOW古民家再生



民家再生

認定・特定非営利活動法人
日本民家再生協会
JMIRA JAPAN MINKA REVIVAL ASSOCIATION

再生調査にうかがった古民家は自治医大グリーンタウンに住む弊社の工事OBさまのご実家。昨年からは今年初めにかけて2回のリモデリング(改修)を行ってきました。今回は「屋根+外壁の外張り断熱、南側漆喰仕上げ」全ての窓の「適材適所な断熱遮熱改修」そして味噌小屋と野菜置き場の小屋を「あらかし天井のキッチン」にリモデリング(改修)いたしました。今秋は、その他の居室のリモデリングに移行いたします。(図面通り)腐食した床下の北側2部屋

の床下はジャッキアップして構造材を交換、耐震補強のうえ南側の居間と前回改修したキッチン・スペースと、床のバリアフリーを施します。天井(北面に天窗付)は、梁の見えるあらかし空間にリモデリング(改修)いたします。現在の居間は北側に未利用スペースがあるため、増床して床面積を増やし、天井が高く、天窓から換気する「囲炉裏の間」に素敵に生まれ変わる予定です。

日本民家再生協会・栃木理事 大竹喜世彦

